

パイン俱楽部



俱楽部 PINE CLUB

パイン俱楽部の名前は、三田市木の赤松(レッド・パイン・ツリー)に由来します。

Vol.39 http://www.sia-japan.org/

三田市国際交流協会
SANDA INTERNATIONAL ASSOCIATION(SIA)〒669-1528 三田市駅前町2番1号
キッピーモール6階 三田市まちづくり協働センター内
TEL:079-559-5164 FAX:079-559-5173
2-1 Ekimaecho Sanda Hyogo 669-1528
E-mail: office@sia-japan.org

「翻訳・通訳制度」が始まりました

<三田市委託事業>

<通訳ボランティアご利用案内>

[利用内容]

- 行政手続き外国人登録、国民健康保険手続
- き、証明書発行など
- 市の行う乳幼児健診、予防接種など
- 入学手続き、学校における保護者懇談など

[利用方法]

利用希望日の7日前までに協会に申請。

[利用場所]

三田市内

[利用可能言語]

英語・中国語・韓国朝鮮語・スペイン語

ポルトガル語・ロシア語

<翻訳ボランティアご利用案内>

[利用内容]

- 市の発行する文書や学校配布物などの翻訳

[利用方法]

受取希望日の10日前までに協会に申請。

[利用可能言語]

英語・中国語

英語

INTERPRETING SERVICE

Volunteer interpreters will assist foreign residents who have difficulty in communicating in Japanese with:

- Administrative procedures (alien registration, health insurance, certificate)
 - General public child medical checkups
 - Individual meetings or admission procedures at schools, etc.
- Languages: English, Chinese, Korean, Spanish, Portuguese, Russian
- Application deadline: 7 days in advance.

TRANSLATION SERVICE

Free translation service is available for documents related to administrative procedures, schools, etc.

Application deadline: 10 days in advance.

Please contact SIA by phone or e-mail for details.

中国語

三田市委託事業「翻譯服務制度」開始

在市政府窗口等 提供翻譯服务

居住本市の外国人在市政府服务窗口办理手续等时、为他们免费提供语言帮助。
*希望利用翻譯服务的外国市民需七天前到国际交流协会窗口申请。费用全免。*可以利用的服务内容为 在市政府服务窗口办理手续(外国人登记、健康保
险手续等)、健康体检、入学手续、学校家长面谈等。

*可以翻译的语言为 英语、中文、韩语、西班牙语、葡萄牙语、俄语。

*详情 请向协会问讯 E-mail: office@sia-japan.org

為政府、学校等發行的文件做免費翻譯服务。

市政府期刊「伸びゆく三田」翻譯版

为外国市民准备了有关生活上所需的消息(健康体检通知等)的英语版和中文版。从5月起 分送给各外籍户、此外在国际交流协会也可以拿到。

ポルトガル語

Dará-se o inicio do Sistema de tradução e intérprete

Traduções nas recepções da prefeitura

Aproveitem-se das seções que a prefeitura fornece aos estrangeiros civis de Sanda.

Apresente os documentos com 7 dias de antecedência (prazo para prontificar) em nossa recepção. É gratuito.

Podem tratar-se de: Registro de estrangeiros, seguro-salide, exame médico, matrícula de filhos na escola, reunião dos pais e mestre na escola.

Traduzimos em: Inglês, Chinês, Coreano, Espanhol, Português e Russo.

Maiores informações: E-mail: office@sia-japan.org

Tradução de Nobiyuku Sanda

Publicamos informações sobre como viver (ex. período de exame-médico, etc.) em Inglês e Chinês.

Além da distribuição no Kokusai Kooriyu Plaza, enviamos via correio para todas as famílias estrangeiras.

「伸びゆく三田」(抜粋)の翻訳

生活関連情報(健診の案内など)の英語・中国語の翻訳版(抜粋)を、外国人世帯に5月より送付しています。国際交流プラザでも配布しています。

通訳・翻訳ボランティア募集中

2010 Event Information

[生活支援]

- 日本語サロンさんだ(通年)
(月:10:00~12:00 木:18:30~20:00)
- 日本語サロン土曜クラス(6/12~全20回)

- 日本語教育ボランティア養成講座

- ①5/17, 24, 31, 6/7, 14 (月曜10:30~12:30)
- ②7/22, 29, 8/5, 12, 19 (木曜18:30~20:30)
- ③9/27, 10/4, 18, 25, 11/1 (月曜10:30~12:30)

- おしゃべりひろば(全3回)

- 外国人のための四季の料理講習会(4/23他)

[交流啓発]

- 国際交流DAY(2/11(祝))

- 国際理解講演会

- 交流事業「Dayキャンプ」

- ブルーマウンテンズ市高校生派遣(7/23~8/6)

- ブルーマウンテンズ市から派遣生受入

- 姉妹都市写真展

- 世界あれこれミニトーク「ジエラミーさんから見たフランスと日本」7月

- 世界あれこれミニトーク(テーマ未定)1月

- パネル写真展「アジア子ども絵日記フェスタ」8/19~9/3

- パネル写真展「ユニセフ写真展」

- 韓国語でおしゃべり(9月、11月)

[学び体験]

- 初級英語講座(4/7~7/14毎週水曜日 全14回)

- 中級英語講座(5/10~7/26 毎週月曜日 全10回 2クラス)

- 50歳からの英語講座(4/6~7/27毎週火曜日 全16回)

- 入門スペイン語講座(4/17~6/26毎週土曜日 全10回)

- 使える英文法・演習編(5/12~6/16 毎週水曜日 全6回)

- 初級中国語講座(7/3~9/4毎週土曜日 全10回)

- キッズ英語講座(7/28, 29, 30全3回)

- 初級ハングル会話(9/4~11/6 毎週土曜日 全10回)

- 英語セミナー(9/5(日))

- 使える英文法講座(9/15~12/8 每週水曜日 全12回)

- 英語でフランス料理(11/19(金))

- 入門ハングル講座(11/20~1/30 毎週土曜日 全10回)

- ※予定は変更となる場合があります。

総会のご案内:6月6日(日)10:30~です。

総会後、交流ティーパーティあり。会員の方はご参加下さい。



日本語スピーチ大会出場者と審査員のみなさん

2月11日に開催された国際交流DAYは総勢200名を超す参加者を迎えるに賛わいました。初めての試みである日本語スピーチ大会では、中国・米国・オーストラリア・インド・フィリピン出身の10名が個性豊かな発表を行い、グランプリは「演歌の真髄」をテーマとしたナット・カーニーさん(米)が獲得しました。会場で着付けられた振袖や紋付袴姿の発表者や来場者のあでやかな姿が華やかさを添えました。大会後の交流パーティでは、在住外国人や関係者によるチヂミ、印度カレー、ベトナムのフォーなどの料理が人気でした。

学生グループによるチヂミ、印度カレー、ベトナムのフォーなどの外国人料理が人気でした。

「私の好きな黒海」と題するブルガリアの子どもたちによる絵画展では鮮やかな色彩が印象的でした。

ミュニケーションカレンダーの挨拶をネイティブスピーカーの発音で聴

午後一番には「世界のことば体验」に長蛇の列。英語、中国語はもちろんマレー語やインドネシア語などあまり知る機会のないコトバに触れました。

交流スクウェアでは、大阪から駆け付けた「なにわブラックペッパー」の迫力あるゴスペルや関学「マジックサークルJAM」のパフォーマンス、二胡演奏、国旗カルタ大会などで盛り上がりました。その横で途上国を支援しているフェア・トランクセクションによるチヂミ、印度カレー、ベトナムのフォーなどの外

どがたる抽選会は、遅い時間にもかかわらず、多くの方が参加して盛り上がりました。

寒い季節の開催でしたが、幸い雪も降らず、会場内は寒さを忘れる熱氣の中で多文化交流が繰り広げられました。



世界のことば体验

抽選会でトルハルパン Get!

多文化交流 (第3回国際交流DAY)

く映像のコーナー、姉妹都市の写真展などの展示もありました。済州市の守り神の石像であるトルハルバンやパンダナや絵葉書、ブルーマウンテンズ市のコアラやサンガルーのぬいぐるみやキーホルダー、ティタス郡のビンバッチやグッズや会員の手作りストラップなどがあたる抽選会は、遅い時間にもかかわらず、多くの方が参加して盛り上がりました。

オーストラリアの人と自然にふれあえた2週間 ブルーマウンテンズ市 高校生派遣報告



ホストファミリーのSynnottさん一家と。



妹のAmeliaと弟のBenjamin

双子の高校2年生のAlexとTomは、日本に留学経験があり日本語を少し話すことができたが、2人とも日本語を話さず英語で私とコミュニケーションをとってくれた。滞在中、彼らが通うセントコロンバス高校（北摂三田高校の姉妹校でもある）へ7日間通った。

高校への通学手段は主にスクールバスを使う。オーストラリアでは、車の運転免許を16才から取得することができ、高校3年生は車で通学することが許可されている。オーストラリアでは授業ごとに生徒が先生のいる教室へと毎時間赴く。どの授業も約15人と、少人数で受講する。生徒たちは、非常に積極的に発言し、わからないことがあればすぐに質問、という感じだった。また、留学生である私に、みんなとても親切で、困っていると助けてくれた。ただ、いいと思うことばかりではなく、例えば、授業に遅れてきたり、授業中に音楽を聴いたり飲食をしたりするのを見かけた。授業中に音楽を聴くことは、高校生は許されているらしく、とても驚いた。このような点では、日本は時間に厳しく授業の態度もよく、日本の良いところを見直す機会となった。

～～～スピーチをしてみて～～～

三田市の派遣生として、高校2年生約200名全員の前でスピーチをした。テーマは、日本で考えたもので、『三田市が取り組んでいる環境対策』と、『ゲートボールというスポーツ』の2つ。みんな静かに、真剣に聞いてくれた。少し詰ましたが、伝えたいことを一生懸命伝えた。下手な英語でもいい、間違えてもいい、一生懸命に伝えようとする姿勢が大事だと改めて感じた。このスピーチを経験させていただけて本当によかったと思う。私は2週間滞在するなかで、幾度となく辞書を使用した。伝えたいが単語がわからない。伝えたいことを言葉にできない、これほどもどかしいことはなかった。語彙力のなさも痛感した。辞書に頼りすぎてしまった自分を情けなく思う。もっともっと語彙をつけなければ。

～～～派遣を終えて～～～

この派遣を通して、「世界は広い」と強く思った。日本を違う視点から見ることができ、視野を広げることができた。また、日本はせまい国であるかもしれないが、私は日本という国が好きだ。母国である日本の素晴らしいところを世界に伝えなければならないと思った。

このようなことを気づかせてくれた、この派遣に感謝している。こんな素晴らしい体験は、生涯忘れることがないだろう。今回得たものを、これから自分の人生に生かしていきたいと思う。

二人にとっては、英語への挑戦だけでなく、自分自身や日本について見つめる良い機会となったようです。このような体験をより多くの高校生にしてもらいたいものです。<次回募集は1月末頃(予定)>

谷本 大貴

オーストラリア独特の英語に最初は戸惑い心配になったが、3日目くらいから耳が慣れてきて、大まかな内容を聞き取ることができるようになっていった。

また、行く前は、日本人である私がオーストラリアでちゃんと生活できるのだろうか、コミュニケーションは成り立つのだろうかなど不安は多々あったが、私が出会ったオーストラリアの人々は非常に優しく、心温かい人ばかりであった。なかでも、ホストファミリーであるSynnottさん一家には、何不自由なく快適に生活させていただき、本当の家族のように接してくださり、感謝の気持ちでいっぱいである。

～～～授業を受けてみて～～～

双子の高校2年生のAlexとTomは、日本に留学経験があり日本語を少し話すことができたが、2人とも日本語を話さず英語で私とコミュニケーションをとってくれた。滞在中、彼らが通うセントコロンバス高校（北摂三田高校の姉妹校でもある）へ7日間通った。



世界遺産 Bluemountains Park の名所、Three Sisters。アボリジニの三姉妹が岩になったという伝説がある。

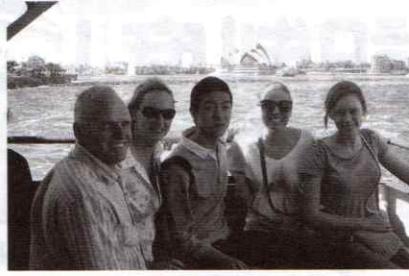


St.Columba's Schoolで



今村君(左)と谷本君

3月22日～4月3日の2週間にわたり、今村亮介君（三田学園高校）と谷本大貴君（同）の二人が、三田市の姉妹都市であるオーストラリアのブルーマウンテンズ市に派遣されました。緊張した面持ちで出発した二人もホストファミリーともすぐに打ち解け、高校に通ったりパレードをみたり、貴重な体験をしてきました。環境のことや少数民族のことなどを考える機会にもなったようです。報告書全文はホームページで紹介しています。



Palmerさん一家とシドニー湾クルージング。

今村 亮介

シドニー空港の近くにあるビーチに行行ったのですが、真っ白な砂浜。砂を掘っても白かったです！砂浜には、石は落ちていなかったので、足の裏を怪我することもなく楽しめました。海には、平日に拘らず割と多い人が、サーフィンや散歩など楽しんでいました。船に乗って対岸まで行きましたが、もちろんハーバープリッジを車で渡るのも可能です。まるで電車の駅のように船の停泊場が多くあり、港町を感じました。かもめが、たくさんいたにも拘らず道は綺麗で、見ていて気持ちよかったです。至るところに、簡易消防機具がありました。つい最近に設置されたそうですが森林の範囲が広いブルーマウンテンズ市には必要なものではないかと思いました。

～～～アボリジニとサザンクロス～～～

先住民族のアボリジニについて関心がありました。今日では伝統と欧米文明の双方を独自に組み合わせた生活をする人が大半だそうです。小学校から理解教育もあり、民族共存の大切さを感じました。



街中で民族楽器を演奏するアボリジニ



シドニー動物園のコアラ

オーストラリアで見える星にも興味がありましたが、サザンクロスにも北極星と同様に見つけ方が存在すること友達に教えてもらい、簡単に観測することができました。アンタレスも赤く輝いているのを観測でき、全体的に空と地上との距離が近いように感じました。

～～～Winmalee Schoolで～～～

有馬高校の姉妹校であるWinmalee Schoolに通いましたが、いきなり12キロのクロス・カントリーをしました。外国语は、Winmaleeでは日本語でしたが学校によって異なるそうです。「君は何を勉強している？」とよく聞かれました。最初は不思議に思いましたがこちらの授業は選択制で将来の夢や目標もしっかりとしているためだとわかりました。図書館には日本の漫画もあり日本文化が浸透していると感じました。天気の良い日はお昼を外で食べますが、日の下で皆で食べればおいしく感じました。



Lake Parkにて



Winmalee Schoolで

～～～井の中の蛙～～～

今回同じ高校生である谷本君とふたりでオーストラリアに派遣されたことで、日本では得られないであろう経験をたくさんすることが出来ました。まだ自分の英語能力は低いことを知らされたこともよい経験のひとつだと思います。いわば井の中の蛙、大海を知るとでもいいましょうか。もちろん得た経験は重要ですし、その経験が将来、自分を引っ張ってくれると信じています。行く前に親戚や友達からの励ましの言葉やホスト・ファミリーの家族のやさしさに触れて、当たり前のことが自分が自分ひとりでは無力であり誰かに支えられて生きていることを実感しました。常に感謝の心を忘れないことの必要性を再確認できたこともよかったです。この2週間は、すばらしい時間であったと思います。

H22年度派遣生決定！



藤田 萌々子さん



三口 美咲さん

5歳から習っている合気道を通じて交流したいです。

天ぷら、お寿司、煮物などの日本料理をつくってあげたいです。

本年度の派遣生は書類選考の結果、二口美咲さん（北摂三田高校2年）、藤田萌々子さん（有馬高校3年）の2名に決定しました。数回のオリエンテーションで語学や現地での生活のアドバイスを受けた後、夏休みにブルーマウンテンズ市へ出発予定です。

パイントピング・インタビュー ~マレーシア編~

マレーシアの軽井沢 キャメロンハイランド チュア・チヨン・ユウさん

出身地について教えてください。

僕の故郷はマレーシアのキャメロンハイランド(Cameron Highland)です。首都クアラルンプールの北約150kmにある高原リゾート地です。近くの大きな町はイポーで約20km離れています。昔は道が悪かったのでバスで3時間ほどかかりましたが、今では1時間ほどです。

ここは標高が1,500mを超えてるので年間を通じて気温が20°C前後と涼しくて生活がしやすいです。スーパー・マーケットはありませんが、野菜は近くで安く買えます。最近は年金暮らしの日本人婦婦などの長期滞在者も増えています。現在200人ほどの日本人が住んでいます。彼らの間でここはマレーシアの軽井沢と呼ばれますにあります。

英国統治時代から丘陵を利用した紅茶の生産が盛んで、ボーティー(BOH Tea)と呼ばれています。僕の実家はイチゴ、トウモロコシ、キャベツなどを育てている農家です。ここでは高原野菜や花の生産も盛んで特に菊の花は有名です。日本で見る菊の花の30%~40%はここから出荷されているんですよ。

マレーシアの学校について

小学校は6年間ですが、ハイスクールは公立が5年間で中国系の通う私立は6年間です。国立大学にはマレー人は割と簡単に入れますが、中国系やインド系のマレーシア人は特別に優秀でないと入れません。だから英國、オーストラリア、台湾の大学に進学する人が多いです。

奥さんとの出会いは?

僕はクアラルンプールにあるアート専門学校でモーション

デザイナーの勉強をしていました。妻は日本の会社から仕事で派遣され、日本語の講師をしながら同じ学校でWEBデザイナーの勉強をしていました。妻はアメリカに住んでいたこともあります。英語が話せました。僕も英語が得意だったので、すぐに親しくなりました。妻の両親に初めて会う前に、「娘さんをください」という日本語を教えてもらいました。

結婚して1年間はキャメロンハイランドに住んでいましたが、妻が妊娠して里帰りすることになりました。クアラルンプールに住むことも考えたのですが、僕の両親が日本へいらっしゃいとすすめられました。長男なので本当は農業を継がなければならないのですが、僕は農業があまり好きではありませんので、日本に住んでもいいかと思いました。両親はまだ元気ですしキャメロンハイランドには姉二人が住んでいますので心配はありません。弟はロンドンで美容師をしています。将来はオーストラリアに行くんだと言っています。

日本の食べ物はどうですか?

日本の寿司はおいしいです。マレーシアの料理はとてもスパイシーです。最初、日本の料理は辛くなくて物足りないといましたが、今では慣れて大好きです。神戸の南京街に行きましたが、そこの中華料理はマレーシアのものとは少し違いました。同じ中華料理でも国によって違うのだと思いました。



チュア・チヨン・ユウさん

日本の印象はどうですか?

三田市は平和な町だと思います。特に町が清潔なのでびっくりしました。マレーシアではすぐにゴミを道に捨てます。それから日本は治安がいいですね。落し物をしても戻ってくるのでびっくりしました。マレーシアでは落ちているものを拾ったら自分の物にしてしまうのが普通です。妻と知り合つてからは拾ったものは警察に届けないと教えられました。この前マレーシアで拾った携帯電話の持ち主を捜して返したら非常に喜ばれました。拾ったものを返してあげるのは最初はなぜ?と思いましたが、今は良いことだと思えるようになりました。妻のお陰です。

将来の夢は?

僕はアルバイトで新聞配達をしています。だけど、僕はビデオ制作の仕事が好きですし、動画の編集が出来ます。英語、北京語、廣東語とマレーシア語が話せますのでこの特技もできます。サッカーが得意でPerak州のサッカーの選手をしていました。100mとか200mの短距離競走も得意です。

早く良い仕事が見つかり、マレーシアの両親を日本に呼んで一緒に暮らせればいいなと思っています。

まだ日本に来たばかりのチュアさんは不安がいっぱいかもしれません。早く良い仕事が見つかればと陰ながら応援しています。3月に晴れてお子さん誕生。がんばれ、子育て、新米パパ!

(Teru & Motoko)

ドイツ人の生活最新事情 日常生活からゴミ問題を考える

中曾利雄さん



国際理解講演会

ベルリンの壁崩壊とドイツ統一の事情を現地で自ら体験されたフリー・ジャーナリストの中曾利雄さん(ドイツ専門ジャーナリスト連盟会員)を迎えて、1月16日に新春国際理解講演会が開催されました。ゴミの分別処理は、生活文化・ライフスタイル・食生活とも密接に関連しています。ドイツの先駆的な分別処理は、そのシステムがわが国の手本になっています。

西ドイツでは、「生ゴミ」といえば食材のトレー・容器など再生可能な限り取り除いた残りのゴミのことであり、その排出量は非常に少なく、焼却場の数もとても少ない。「燃やすゴミ」のような概念はありません。ゴミの分別は進んでいて、一般家庭「ゴミ」、紙や包装廃棄物、生ゴミに分別され、包装廃棄物は再生(リユース)されます。特に参考となるのは、回収容器のデボジット制度。各家庭では自家のゴミ排出量に応じた容器を事前購入して分別してしまって、ごみを分別して、資源として再利用される仕組みです。

東ドイツにおける容器リターナブルの実態は、物資が少なかったという事情もあり少し様子が違っていましたが、東西の統合後、「小量消費・少量廃棄」から「大量消費・大量廃棄」の西ドイツ型経済への転換によって、東ドイツのゴミ事情も大きく変化したことです。

講演会後の交流会では、多くの質問が矢継ぎ早に飛びだし、皆さんの関心の高さが伺えました。(N.I.)

行政書士 森田幸生事務所

- 国際結婚 ●離婚 ●相続 ●在留資格 ●帰化 ●永住
- アメリカ・カナダ・オーストラリア留学・ビザ取得手続き
- 日英(私・公文書)翻訳/通訳 ●法人設立・各種許認可申請
- クーリングオフ・内容証明郵便 ●契約書・その他書類作成

Gyoseishoshi Lawyer SACHIO MORITA assists foreign nationals in matters relating to visa (status of residence), international marriage, immigration, naturalization, company incorporation, business license acquisition and other government administrative proceedings in JAPAN. Please feel free to call.



プロフィール…アメリカ・デンバー大学(Univ. of Denver)ビジネス学部卒業。
英検1級・TOEIC945点・TOEFL(PBT)617点・国連英検A級・工業英検2級他
法務省入国管理局申請取次行政書士・NPO法人留学協会認定海外留学アドバイザー
〒669-1514 三田市川除353-1 創水ビル2F (川除バス停前)
TEL (079) 565-1712
079-553-0766
<http://moritasachio.gyosei.or.jp/>

美しい心とからだのレッスン

正しい指導で、明るく楽しいスクール
日本バレエ協会会員

関口バレエスクール

入学随時
※関口バレエ団・団員同時募集

TEL (079) 565-1712
三田市すずかけ台2丁目15-3
(北摂中央幼稚園バス停前)

ウッディタウン本部・えるむプラザ教室
フラワータウン教室他あります



写真でみる協会イベント (H21.12~H22.5)



マスターズマラソン歓迎会



四季の料理教室 (お正月料理)



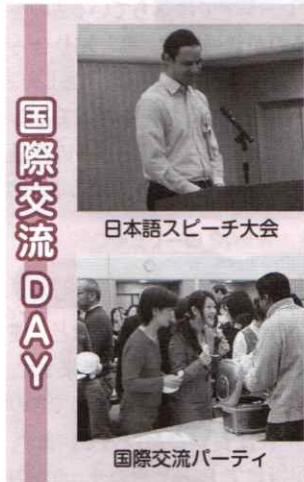
おしゃべり広場・武庫川をあるこう



おしゃべり広場・四川料理を囲んで



四季の料理教室 (押し寿司)



日本語スピーチ大会



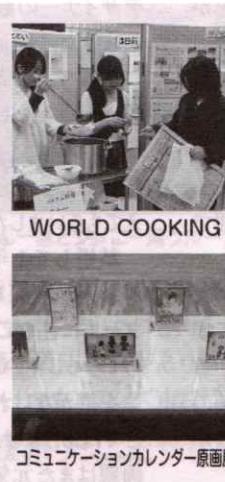
おたのしみ抽選会



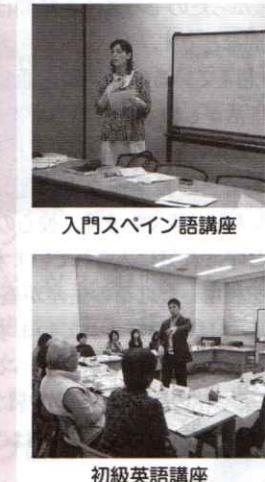
きもの Kimono



ブルガリア絵画展



WORLD COOKING



初級英語講座



中級英語講座

国際交流 DAY

豆ハングル

「누워서 떡 먹기」「식은 죽 먹기」朝飯前

누워서 = 寝転がって、떡 = 餅、먹기 = 食べること。
식은 = 冷めた、죽 = お粥、먹기 = 食べること

二つとも「朝飯前」という意味です。

「寝転がってお餅を食べること」「冷めたお粥を食べること」は、簡単なことです。ですから、このような表現をします。

例: 케이크를 만드는 것은 식은 죽 먹기다.
ケーキを作るのは朝飯前だ。

(YASUYO)

ひとこと English

It's a piece of cake.

英語では「とても簡単なこと・たやすい」の意味で a piece of cake (ひと切れのケーキ) をよく使います。最近のことばで言えば、「楽勝!」というところでしょうか。

同じ意味で It's a walk in the park. (公園を散歩するくらい簡単なこと) というイディオムもあります。言語を越えて「食べる」ことに関係した表現をするのがおもしろいですね。

(SANAЕ)

読者の声

- ブルーマウンテンズ市の教育・文化・市民生活等について知りたい。
- 国際都市としての活動が少し不足していると思います。
- 姉妹都市への派遣に関する記事を読んで自分も留学したいと思いました。
- あちこちの人に助けて頂いてどうにか答えを導きました。もう少し出題をやさしくしてください。

編集後記

三田市国際交流協会(SIA)の個人会員533名。
団体会員数19、法人会員数7。(5/1現在)

今年も行政からの支援、各関連団体の協力を得て、会員有志の各委員会メンバーが企画・運営する語学講座やイベント等(1面参照)が順次開催に。『英語は話せないし、姉妹都市へ行ったこともない』私を含め、多くの会員がSIAならではの活動に賛同し、積極的に参加しています。

「クイズの答え」はもちろん、皆さまから届く意見・感想等はいつも楽しみで参考になることが多い、紙面づくりの一助になっています。今、本紙を読んでいるあなたも会員になりませんか? 入会は隨時。高校生以下の会員は無料です。各委員会では新メンバーも募集中です。

(Toshiko)

学習塾優和では こんな教育もやってます

「学習を放棄していませんか?」

学校があることがあたりまえ、教育を受けられることは当然だと思っている現在の日本人にとって、学べることのありがたさを忘れているのではないか?

[中等教育就学率 ガーナ 47% (男子)・43% (女子)、コートジボアール 25% (男子)・14% (女子)]

生徒たちに勉強が出来る環境であることのありがたさをわかってもらい、意欲的に学習してもらいたい。塾でこのような取り組みをしている例はすごく少ないので、勉強に対して前向きで、意欲的に取り組むことが、本物の学力に結びつく早道です。ますやる気になることが学力向上につながります。

《目指す教育が違うと子どもの将来が違ってきます》

学習塾優和では、他の塾と違い、目の成績だけでなく、生涯学び続け、自ら向上しようと、意欲的な人間になつて欲しいという思いで、日々教育活動を実施しております。受身ではなく、自発的な学習習慣が重要だと考えております。

ひとりひとりと向き合った
小さな塾の合格成績です

【国公立大学】1997年～2009年

東京大	2名	京都大	5名	大阪大	8名
京都府医大	1名	名古屋大	1名	神戸大	5名
北海道大	1名	九州大	1名	広島大	3名
金沢大	2名	大阪府大	7名	大阪市大	2名
京都工大	3名	大阪教育大	2名	兵庫教育大	2名
兵庫県立大	5名	東京芸術大	1名	首都東京大	1名
岡山大	1名	信州大	2名	滋賀大	1名
和歌山大	1名	静岡大	2名	鳥取大	2名
徳島大	1名	福井大	1名	島根県立大	1名
長崎県立大	1名			その他多数合格	

【私立大学】1997年～2009年

早稲田大	4名	同志社大	37名	関西学院大	65名
関西大	64名	立命館大	29名	甲南大	60名
近畿大	46名	大阪薬科大	2名	青山学院大	2名
				その他多数合格	

【高校入試】1997年～2009年

北摂三田高	48名	藤山鳳鳴高	126名	三田祥雲館	26名
北摂西陵	94名	有馬高	64名	柏原高	48名
小野高	123名	西脇高	11名	社高	6名
三田学園高	12名	雲雀丘学園	12名	関西学院高	1名

【私立中学】1997年～2009年

三田学園中	43名	武庫川女子中	3名	六甲中	1名
神戸国際中	1名	報徳学園中	6名	雲雀丘学園中	2名
松蔭中	1名	追手門学院中	1名	京都共栄学園	2名

優和の総合学習システム

少人数一斉指導コース

スーパーライブ

- 小学部本科(小1～小6) 中学受験科(小6)
- 中部学部本科(中1～中3)

個別指導コース

アシス [assis]

- 小1～高卒

東進衛星予備校 三田中央校 三田ウッディタウン校

- 高1～高卒

NPO 法人 緑の森自然キャンプ協会

学習塾優和では、子供達を学力・体力・性格・感性など様々な要素を総合的にとらえた、「総合人間力形成教育」を目指しております。学力を含めた総合的な人間力育成のために「NPO 法人 緑の森自然キャンプ協会」代表理事としても活動しております。

[http://gnca.jp/]

がんばれる場所がここにある

総合学習塾 優和 since1986

ホームページ http://www.ceres.dti.ne.jp/~youwa
E-Mail youwa@ceres.dti.ne.jp

■ウッディタウン校 (079)564-4455

■三田駅前校 (079)563-1177

■篠山校 (079)594-3940

■西脇校 (0795)23-9011

■東進衛星予備校 三田中央校 563-1177
三田ウッディタウン校 564-4455